

「今まで」も「これから」も人との縁を大切に



三原へ帰って地元のイベントにも参加。写真右は三原の戦国武将、小早川隆景にちなんだ「浮城まつり」。



「事業を起す時に、まちが協力的だった印象があります。三原のまちは“何かしたい!”という人にはオススメです。」と寶田さん

友 人宅でたまたま目についた手作りの器。決して作品とまでいえないその器に心奪われた。音楽を学ぶためにアメリカへ留学した寶田さん。渡米先での人生の転機により1年の予定だった留学がアメリカで8年過すことに。帰国後、陶芸で就職先を探すが、とある窯元で「自分のスタイルを貫いた方がいい」とアドバイスしてもらい、生まれ育った三原で窯をかまえることに。帰国して感じることは人の縁。十数年ぶりに会った友人とイベントを企画、陶芸を通して幅広い年齢の人とも話をするようになった。新しく繋がる人の縁、やりたいことも次々に湧いてくる。「やりたいことをやるのがモットー。夢は持ち続けていたい」と寶田さん。今日も中之町の工房で思いを込めて土を煉る。

よし行くぞ

友 人宅でたまたま目についた手作りの器。決して作品とまでいえないその器に心奪われた。音楽を学ぶためにアメリカへ留学した寶田さん。渡米先での人生の転機により1年の予定だった留学がアメリカで8年過すことに。帰国後、陶芸で就職先を探すが、とある窯元で「自分のスタイルを貫いた方がいい」とアドバイスしてもらい、生まれ育った三原で窯をかまえることに。帰国して感じることは人の縁。十数年ぶりに会った友人とイベントを企画、陶芸を通して幅広い年齢の人とも話をするようになった。新しく繋がる人の縁、やりたいことも次々に湧いてくる。「やりたいことをやるのがモットー。夢は持ち続けていたい」と寶田さん。今日も中之町の工房で思いを込めて土を煉る。



一輪刺1,500円〜

(写真/下) マラカス2,000円〜



渡米先のロサンゼルスは多民族の街。いろいろな文化を見たことが今の作風につながった。独特な模様と藍色などの落ち着いた色合いが特徴な寶田さんの作品。

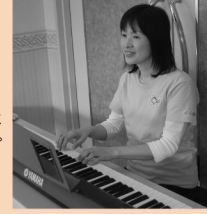


マグカップ3,500円〜

ポレポレ陶工房「Pole Pole」
 広島県三原市中之町1-16-10
 (喫茶カサティが目印)
 TEL 0848・36・5688
 ※陶芸体験教室あり(要予約)
 料金/大人2,500円 小人2,000円
 制作期間/1ヶ月



子育て応援サークル「O~chal(お~ちゃる)」
 0歳から未就園児とその保護者を対象にストレッチや季節のイベントなどを定期的に開催。
 TEL 090・6842・0666 (大木さん)
 ✉ nacchin-keitai@docomo.ne.jp
 ※活動の様子は「みはら子育てねっと」HPへアクセス



子育て応援サークル「O~chal」スタッフ 大木なつよさん



ストレッチ中は大木さんの生ピアノ伴奏付き。

●おおき なつよ 1969年生まれ、北海道出身。結婚を機に三原へ。2003年に絵本の読みかたりサークルを発足後、親子ストレッチサークルスタッフや三原市母子保健推進委員として活動中。現在城町で夫と子ども2人の4人暮らし。



「参加したくても、どこに行ったらいいかわからない...そんなお母さんたちの居心地が良い場所になれば...」と大木さん。O~chalの会場はお母さんや赤ちゃんも、ゆったり笑顔で過ごせる空間だ。



ご主人の勤め先の都合で三原へ移り住んだ大木さん。幼稚園教諭の資格を持っていたこともあり、地元の図書館で絵本の読みかたりから活動が始まった。引越した当初は社宅だったため、周りに転勤者が多かった。「皆で助け合っていました。遠くの親戚より近くの他人だなあ...」と思いましたが「お母さん友達により輪もひろがり、現在は子育て応援サークルを中心に月7回の活動におもむく。三原の良いところのひとつは、空港や新幹線の駅があつて帰省に便利な交通機関が充実していることだそう。「瀬戸内海に浮かぶ島にはビックリ!海に向うに山が浮いているように見えたんです」とイターナー者ならではの感想も。三原で始まった第2の人生、大好きな子どもと一緒に楽しむながら過ごしている。



一糸者にたのしみましょう!

自分の経験を活かして子育てが不安なお母さんを応援したい

